

# 勉強会における検討内容

- ① 2030年、2050年における次世代大型車の普及のあり方
- ② 次世代大型車の普及に向けた課題整理
- ③ 次世代大型車の普及に向けメーカー、ユーザー、行政が実施できること

※上記②、③のうち、ディーゼル自動車の高効率化及び電動化については、「産官学連携による高効率次世代大型車両開発促進事業」において、検討が進められているため、適宜連携を図ることとする。

※本勉強会において、次世代大型車とは、「高効率のディーゼル自動車に加え、ハイブリッド自動車、プラグイン・ハイブリッド自動車、電気自動車、天然ガス自動車、燃料電池自動車」をいう。

	ハイブリッド自動車 プラグインハイブリッド自動車	電気自動車	天然ガス自動車	燃料電池自動車	ディーゼル自動車
トラック					
バス					